



【頂いたご意見から、全体で確認したい学校の考えを口の中に示しました。】

◇ スクールゾーンなのに車がよく通っていることが心配になる。何か方法はないのだろうか。

→ 既に周知の通り、学校前と横の道は、次の時間帯スクールゾーンとなっており、警察から許可を得た車以外は通行できません。よって、登下校時、車での児童の送迎はできません。

【スクールゾーンの時間帯】 朝 7 時 30 分から 8 時 30 分 午後 2 時から 4 時まで

児童が安全に登校できるよう、毎朝、地域ボランティアの方々が道路に立ち、見守りをしてくださっております。スクールゾーンへの車両侵入について取り締まりを依頼するなど、警察との連携を図っていきたいと思います。

スクールゾーンとはいえ、近隣の住民や勤務者など、許可を得ている車は通行しますので、児童へ交通安全への注意喚起は必要です。ただ、許可を得ていない車につきましては、スクールゾーンの時間帯に通行することは違反ですので、保護者の方も含め絶対にやめていただきたいです。児童の怪我などで、どうしても車で送迎しなければならない場合でも、スクールゾーンの時間帯を避け、遅刻・早退での対応をお願いしております。

◇ 登下校中の通学路で、小学生と思われる児童が携帯をいじりながら歩いているのを何度か見たことがある。使用ルールの再確認が必要かなと感じた。

自宅の前で遊んでるときも、近所の子が携帯を持っていて、動画を見たり、撮ったりもしている。自分たちで楽しむだけで、動画を SNS にあげたりしていないと思うが、本当に大丈夫なのか心配に思うこともある。携帯の使い方の指導は、所持させる家庭が基本だと思う。ですが、小学生の携帯所持率も高くなり、早期から学校でも使い方や情報モラルについて積極的に話をしていく必要があるかと思う。

(もうされているかもしれませんが…)様々な場面で、危険性等を発信していただけるといいのかなと思う。参観日の内容が情報モラル教育についてだったので、保護者も勉強になり良かった。

◇ グループ LINE が未読 1000 とかになることがあるので使い方など再度学校から説明してほしい。

→ 児童には情報モラル教室をはじめ、常に学校でも指導をしております。また保護者にも学校便りや保護者会でお話しさせて頂いております。ただ、携帯等の使用につきましては、与えた保護者の責任の下でお願いします。大変便利だけれど、お子さんを危険にさらす可能性が高いものであることを十分理解していただき、確実に使用状況を把握していただかなければなりません。そして、学校と情報共有をしていただき、学校も児童に使用方法について指導し、考えさせたり話し合わせたりしながら、正しい使い方ができる大人へと導きたいと思います。

学校へのスマートフォンなどの持ち込みを希望される場合は、「『持ち込みに関する約束事項』を保護者が責任をもって守らせます」という「同意書」を提出していただいております。約束事項には「登下校中、保護者との緊急連絡などの目的以外では使用しない」「約束事項を守れなかった場合は、以後、持ち込みはしない」と記されておりますので、同意書を提出しているご家庭につきましては、再度お子さんと確認してください。特に登下校中の通学路でルールを守れない場合は、交通事故等にまきこまれる危険性が高いことから、即時、学校にもってくることを停止していただきますのでご理解ください。

◇ 学校での写真がないのがとてもさみしい…

授業参観などの時、写真を撮ってもいい時間帯が5分でもあると嬉しいが。

→ 保護者の皆様の「子どもの頃の姿・成長の過程を映像に残したい」という気持ちは理解できます。そこで「入学式・運動会・学習発表会・卒業式」につきましては、例外的に撮影可としております。ただ、自分のお子さんだけでなく、他のお子さんも撮影されることから、各ご家庭での視聴に限りとさせていただきます、SNS上にアップするようなことはやめていただきたいと思います。上記以外の授業参観等につきましては、子どもたちの集中力に影響し授業の妨げになることがある、また写真を撮られたくない児童や、様々な考えを持ったご家庭もあることから、撮影はご遠慮いただいております。

◇ 我が子は喘息持ちの為、もし他学年であっても学校内でインフルエンザやコロナ等の感染症が出た時には学校メールで教えて頂けるとありがたいと思う。今はマスクをしないで登校しているのでもし学校で感染症が出ている場合はマスクを着用して行かせたり、もしもに備えての対策を早めに行いたいと考えている為。

→ 予防や流行のまん延を防ぐ手段として、学校保健安全法において学校感染症が規定され、出席停止の措置がとられます。児童が規定されている学校感染症を発症した場合、出席停止となり学校に登校することはできません。

学校としましては、感染症による出席停止があった場合、個人情報となりますので、全てを全家庭に知らせるという事はできません。ただ、学級閉鎖等の対応があった場合や流行への注意喚起が必要な場合は、学校医等と相談した上で、学校メールにて全家庭へお知らせいたしますので、その際は予防対策をお願いいたします。

◇ 学びタイムは何をする時間なのか場所なのかもそもそもわからず未だに利用した事がない。

→ 4月当初にご案内しましたが、周知が足りず申し訳ありません。放課後学習「学びたいム」は、落ち着いた気持ちと自主的な参加（希望者）による学習を進めることで、基礎・基本を習得させたり発展的な力をつけたりさせ、自信をもって学習に向かう姿勢や学習習慣を形成することを目指しています。

基本的に木曜日以外の全曜日（月・火・水・金）に3階音楽室で実施します。クラブ活動のある月曜日や短縮日課の日は実施しません。先生方や学習ボランティアの方が見守ってくれます。

5時間授業の日：14時30分～15時05分

6時間授業の日：15時10分～15時35分

内容としては、ドリルやテストなどの見直しや、わからないところ（宿題など）を先生に教えてもらい、理解を深める等の取組が主です。定期的に「スペシャルタイム」として、クロームブック等を活用した学習も行っています。長期休業以外、申込書はありませんが、参加する場合、家で保護者がお子さんとその日に参加することを必ず確認してください。参加が50回・100回を越えたら表彰状を送り、意欲喚起につなげています。ぜひ、自主的に学習できる子を育てるため、参加を促していただければと思います。

HP（ホームページ）には学校生活1学期の様子の中で「学びたいム」の様子が紹介されております。ご覧頂ければと思います。

- ◇ 本人は今のところ楽しく学校に通っているが、引っ込み思案な上にクラスの人数も多い為、どうしても良いかかわからない時にもなかなか先生に言い出せない事もある様子。普段あまり発言をしない子や消極的な子にも焦点が当たる様にたまには少人数に分けての時間も作って頂けるとありがたい。

→ 人数が多いクラスであっても一人一人の児童への声かけに努めたいと思います。担任はもちろんですが、担任以外の教職員も児童と交流し、がんばっていることなどを共有しております。また、算数においてTT（チームティーチング）を実施しており、少人数での授業も計画しております。放課後「学びたいム」などへ参加しますと、担任外や学習ボランティアの方との会話も生まれます。できるだけたくさんのアンテナでお子さんの情報をキャッチし、成長に結びつけていきたいと考えていますが、気付いてあげられないこともあると思います。ご家庭からの情報は大変貴重ですので、心配なことだけでなく、がんばっていること等もお知らせいただければ嬉しいです。

- ◇ クラスで起きた事、いい事だけでなく悪いことも全児童、保護者にしっかり話してほしい。

→ 学級での出来事に対する指導（生徒指導）につきましては、その内容により、個別指導のものもあれば、集団指導（学級指導）するものもありますが、どちらの場合も、教職員が子どもたちの心に寄り添いながら望ましい言動などについて共に考えることを大切にしております。個別の対応が必要な事例もありますが、可能なことは、全児童・全保護者に一緒に考えて頂きたいと思います。学校は間違えて、そこから学ぶ場所です。集団だからこそ起こる問題は、将来大人になって社会生活を送る前に、解決の方法を身に付け、成長するための大切な機会です。悪いことを悪いことで終わらせず、そこで成長できる出来事としていきたいと考えます。学級での様子につきましては、今後も学級通信や懇談会などを通して保護者の皆様と共有していきたいと思います。気になることがあった場合は、いつでも連絡していただきますようお願いいたします。

- ◇ 学年ラインは自由参加となっているが、結局個人的に入って下さい！と連絡が来て入る事になる。連絡網的な役割かと思い入ったが、あまり必要性を感じないので学年ライン自体をやめる事は出来なくても、本当の自由参加にして欲しい。

→ 学校からの連絡手段としましては、通信（紙で配付）、安心・安全メール、ホームページを活用しています。緊急の場合は電話での連絡もあります。

学年ラインにつきましては、あくまでも PTA 活動の連絡手段として活用しております。連絡事項はあまり多くないと思いますが、お知らせをする際に役員の方にとっては便利な連絡手段となっていると思います。しかし、自由参加であることは毎年確認していくべきと思いますので、PTA の諸会議の際に話題にしたいと思います。

以上、学校からの連絡は、学年ラインで行うことはありませんが、以前、安心安全メールの通信状況が悪く、一部の保護者に伝わるのに時間がかかったことがありました。緊急の事案であり、PTA のラインでも情報をあげてもらったことがありました。その後、学校では連絡手段が複数必要だと感じ、安心・安全メールだけでなく、ホームページでの確認も呼びかけることとしました。今後も情報共有のサポート的な役割として PTA のラインにて学校からの情報を広めて頂くよう協力依頼することはありますのでご承知おきください。

◇ PTA（学年委員）レクの日程など学級通信の予定に書いて欲しい。

→ PTA 学年学級行事では、子どもたちが楽しんで参加している姿が数多く見られます。PTA 学年学級行事の日程につきましては、今後も学校便りや学年便りなどで伝えていきたいと思っておりますので、PTA 活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

（スクールバスに関わって）

- ◇ 少子化に伴い、可能であれば高学年になっても利用を希望。料金が発生しても良いので検討願いたい。
- ◇ スクールバス。乗り遅れがあるので放送使ってアナウンスするか音楽流すかしてほしい。短縮授業とかの時だけじゃなく、毎日やってください。

→ スクールバスにつきましては、小樽市教育委員会が運行しておりますので、高学年での利用希望について、ご意見をお伝えしていきます。また、乗り遅れへの対応ですが、放送機器（チャイム用）に時間設定し、音楽が流れるようにできればよいのですが、機器が古く設定ができません。機器の更新の際には可能になると思いますが、更新の予定はまだありません。教室へのタイマー設置等も要望として伝えていきます。

学校ができる対策として、玄関前に掲示していた毎月のスクールバス時刻表を各教室にも掲示し、その日の発車時刻を利用児童や担任が確認しやすくしました。また、短縮日課等、通常と発車時刻が変わる日には、職員が放送でアナウンスするようにしております。基本的には、スクールバス利用児童が、時刻表を確かめながら、発車時刻に遅れないよう行動してほしいと思います。各担任も声かけをするようにしますが、利用児童からも「バスの時刻です。」と安心して言えるように、各学級で確認していきたいと思っております。



【元気を頂いたご意見】

- ◇ 担任の先生には娘の交友関係について丁寧にご対応頂き、大変感謝しております。
- ◇ その都度、先生方に相談しているので大丈夫です。
- ◇ 何かあった時に連絡をしていただきありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。
- ◇ 担任の先生はいつも子どもの様子を見守ってくださっていると実感しており、とても安心しています。今後どうぞよろしくお願いいたします。
- ◇ 最近近所の子と楽しく遊んでいるから安心です！
- ◇ 娘の困り事は、「学校が楽しすぎて困っている」だそうです。
学校に楽しく登校させていただき、いつもありがとうございます。

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。今回いただきましたご意見は全職員で共有し、児童アンケートや教職員による自己評価と共に、今後の教育活動に活かして参ります。お気づきのことがありましたら、遠慮なく学校へ連絡ください。子ども達の成長には、学校とご家庭、地域の連携が欠かせません。今後ともたくさんのご意見をお聞かせくださいますようお願いいたします。